

2009年2月2日

各 位

東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号  
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム株式会社  
代表取締役社長 矢嶋 弘毅  
(コード番号 4281)  
問い合わせ先 戦略統括本部 IR 担当  
Tel: 03-5449-6300 email: ir\_inf@dac.co.jp

## 株式会社博報堂アイ・スタジオの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、2009年2月2日開催の当社取締役会において、株式会社博報堂アイ・スタジオの株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 株式取得の理由

インターネットの普及とともに、インターネット広告市場は急速に拡大し、マーケティングツールとして一定の地位を確保するに至りました。これに伴い、広告主のネット広告に対するニーズは複雑化・多様化してきております。

当社グループは、これまで広告枠取引を仲介するメディアレップ事業(メディアサービス)とその周辺領域でのテクノロジーサービス事業、オペレーションサービス事業を中心に業績を拡大してきましたが、今後も成長を続けていくためには、クリエイティブサービス事業、メディア・ソリューション事業といった、これまでグループになかった、または事業化の途上にある領域の機能を強化し、総合的なソリューションサービスの提供体制を早急に構築する必要があると考えております。

この考えに基づき、当社では、まずクリエイティブサービス事業を強化することといたしました。このため、株式会社博報堂(以下、「博報堂」という。)から株式会社博報堂アイ・スタジオ(以下、「博報堂アイ・スタジオ」という。)株式の過半数を取得し、当社の子会社といたします。博報堂アイ・スタジオはデジタル領域におけるクリエイティブ(サイト構築・運営等)で高いスキルと実績を有する会社であり、今回の子会社化によって、当社グループは、これまでのメディア関連事業に加えて、クリエイティブ関連事業への対応体制を整え、取引がある全ての広告会社に対して質の高い広告関連サービスを提供可能となります。

## 2. 異動する子会社の概要

- (1) 商号 株式会社博報堂アイ・スタジオ
- (2) 代表者 代表取締役社長 岩本 晃
- (3) 所在地 東京都江東区豊洲 5 丁目 6 番 15 号
- (4) 設立年月日 2000 年 6 月 30 日
- (5) 主な事業の内容 インターネット広告領域全般における制作業務、システム / 開発業務、CRM 業務
- (6) 決算期 3 月 31 日
- (7) 従業員数 181 名 (2008 年 3 月末)
- (8) 主な事業所 東京都江東区豊洲および東京都港区赤坂
- (9) 資本金 260 百万円
- (10) 発行済株式総数 5,200 株
- (11) 大株主構成および所有割合 株式会社博報堂 100%
- (12) 最近事業年度における業績の動向

(百万円)

|           | 2007 年 3 月期 | 2008 年 3 月期 |
|-----------|-------------|-------------|
| 売 上 高     | 2,376 百万円   | 2,749 百万円   |
| 営 業 利 益   | 220 百万円     | 258 百万円     |
| 経 常 利 益   | 217 百万円     | 254 百万円     |
| 当 期 純 利 益 | 119 百万円     | 67 百万円      |
| 総 資 産     | 1,188 百万円   | 1,133 百万円   |
| 株 主 資 本   | 516 百万円     | 583 百万円     |

## 3. 株式の取得先

- (1) 商号 株式会社博報堂
- (2) 代表者 代表取締役社長 成田 純治
- (3) 本店所在地 東京都港区赤坂 5 丁目 3 番 1 号
- (4) 主な事業の内容 広告業
- (5) 当社との関係 商取引関係

## 4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0 株 (所有割合 0%)
- (2) 取得株式数 3,120 株 (取得価額 900 百万円)
- (3) 異動後の所有株式数 3,120 株 (所有割合 60%)

## 5. 日程

- 2009 年 2 月 2 日 取締役会決議
- 2 月 25 日 株式取得予定

## 6. 業績への影響

今回子会社化する博報堂アイ・スタジオは、当社の連結子会社となる予定です。これにより、当社の2009年11月期の連結業績は、売上高が30億円程度の増加、営業利益および経常利益がそれぞれ2億円程度の増加、当期純利益が1億円程度の増加となる見込みです。

以 上